SSKP EEEEHESU VOL115

編集 社会福祉法人おおぞら会 *アクティビ ティセンターはばたけ* 編集責任者 入倉 暁子

〒181-0014 東京都三鷹市野崎3-17-9 0422-32-3234 FAX 0422-32-3274

URL http://habatake.jp/



《野ざきの家 工房 時 外観》



《自家製麺のうどん屋 おもむく食堂》



《足湯 晴れの湯》

8月1日に新事業所がオープンしました。

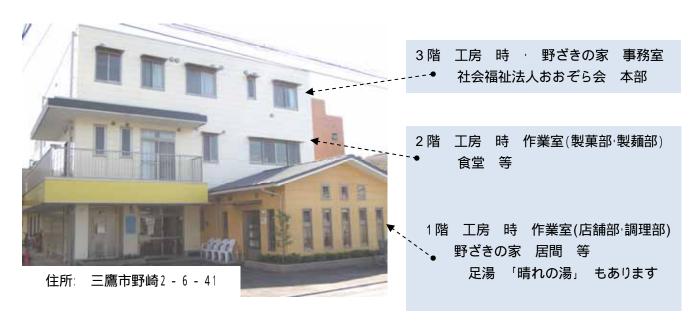
地域の方々に気軽に立ち寄っていただけるような場所を目指して日々励んでいます。 今回は新たに動き出した事業所やはばたけの様子をお伝えします。



新事業所、始動

工房 時 野ざきの家 法人本部 ~ 責任者からの ごあいさつ ~

かねてよりお伝えしてきました、新しい事業所…障がいのある方が働く「工房 時(とき)」、高齢の方が通う「野ざきの家」。この二つの事業と、おおぞら会の法人本部が入る建物が完成しました!



この間ご協力いただきました後援会・千人会の皆様、ならびに関係者の皆様に、改めて御礼申し上げます。ありがとうございます!

「はたらく」ことを意識した就労系事業と、地域密着型の介護保険事業。どちらもおおぞら会にとって初の取り組みです。障がい者と高齢者の事業を合築で行うことも、都内ではあまり例がありません。 理念に沿って、独自の新しい活動を考えて実行していく…事業所・法人の力量が問われるのはまさにこれからです。仏作って魂入れず、とならないように。利用者の皆さんの生き生きした表情を、日々見られるように。職員一同で支援を行っていきますので、よろしくお願いします!

工房 時 管理者: 三浦 明雄 就労移行支援(定員10名) 就労継続支援B型(定員20名)

「おいしい!」でつながる 笑顔で支え合う

ご近所さんが気軽に立ち寄れる食堂をつくりました。 「おもむく食堂」 名前は、この一片の詩からとりました。 「工房 時」も、この詩からです。 野に歩く 心おもむくまま 時にときめく 雨のち晴れて

私たちが何よりも大切にしているのは、来ていただいた方みなさんに「おいしい!」と言っていただけるものをつくること。そして、そこから互いに顔の見える関係をつくることです。そして、いざという時に笑顔で支え合うことができる地域になればと願っています。おいしいものの一つがクッキーとパウンドケーキ。これは、はばたけ香草亭のブランドを引き継いでいます。もう一つがおうどん。讃岐うどんを麺づくりから行い、おもむく食堂で食べていただきます。



おうどんを食べていただいた方には、足湯無料券もつきます。どうぞお越しください。 仕事は立ち仕事ですし、お客様に来ていただく以上、すべてマイペースでというわけにも 行きません。障がいのあるスタッフは、はばたけにはない「疲れ」を実感しています。 それでも、「いらっしゃいませ」と声をかけられることが張り合いとなって、(もう少しが んばろう)と日々の仕事を重ねています。 野ざきの家

管理者: 西田 さおり

小規模多機能型居宅介護(介護保険事業) 定員 20名

"小規模多機能型居宅介護"とは初めて耳にされる方も多いかと思いますが、 介護が必要なお年寄りに「通い」「訪問」「泊まり」の3つのサービスを一元的に、

そして24時間365日提供する介護保険のサービスです。従来はそれぞれのサービスを組み合わせて利用 される場合、複数の事業所を利用する形が一般的でしたが、小規模多機能型居宅介護ではそれらを一ヶ所で、 顔なじみのスタッフが提供できるということが特徴です。通いの定員は10名、泊まりの定員は4名と、そ

の名の通り小規模な施設です。障がいや認知症があっても利用者の方 が住み慣れた地域でいつまでも暮らしていくことができるように、小 規模ならではのアットホームな雰囲気と小回りの利くサービスを提供 し、少しでも利用者の方やご家族の支えになることが出来ればと願っ ております。管理者としてはまだ駆け出しで未熟者の私ですが、明る く頼もしいスタッフの皆さんに助けられ、利用者さんの笑顔に支えら れ、毎日楽しく頑張っています。皆さまぜひ遊びにいらして下さい。 スタッフ一同(看板犬"くう"も一緒に)お待ちしております。



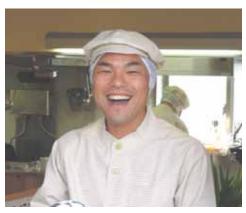
工房時

サービス管理責任者: ト部 禎生

うどん店「おもむく食堂」 (就労移行支援事業) 客席 18 席

「工房 時」は、現在17名の利用者が「製菓部」・「製麺部」・ 「調理部 (給食)」・「うどん店舗部」の主に4部門に分かれて活動を 行っています。 一日の流れについては、朝はユニホームに着替えて 9:00 から作業を業開始、お昼休憩は1時間。そして夕方4時に終了と、 約6時間の作業活動を行っています。

開所から約1ヵ月、「朝は苦手で心配だな・・」と口にしていた人が 毎日早く来るようになったり、給食調理で野菜の皮むきや下処理を 熱心に行っている様子を目にしたりと、これまで見たことのない新たな 一面に感心することも度々です。夏の暑さに負けずに通ってきた一人一人 の思いやチャレンジする気持ちをプラスにしていけるように、利用者・ 職員ともに協力し合いながら日々の活動に取り組んでいきたいと思います。



社会福祉法人おおぞら会本部 事務責任者 中野 昭精

工房 時野ざきの家 事務 及び 各事業の事務統括

おおぞら会の門戸を叩いた当時の事業ははばたけのみ。施設事務員も一人だけ、 という状況から9年...この間にさまざまな事業が立ち上がり、事務スタッフも増え ました。歳を重ねる度に責任ある立場に置かれることの重圧もありますが、それだ 社会福祉法人 おおぞら会 けの経験を積んできた証かな?とも思います(中堅を通り過ぎて、そろそろベテランの扱いかも...)



事務方の仕事は目立たないものが多いですが、全ての事業において活動の屋台骨となるものだと思います。 主役はやはり利用者の皆さんと現場の職員の皆です。そして私達事務スタッフは、おおぞら会の「名脇役」 として(目指すは岸部一徳さん…だと渋すぎるか?)日々の法人の運営を支えていければと考えています。

至らぬところもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします!

あたらしい日々・・・ はばたけの新しい日常が

はじまりました。



ごあいさつ

このたび8月から、はばたけの施設長に就任いたしました入倉です。 まだ小さな作業所だったはばたけに入職したのは23歳の春。それから 月日は経ち、気がつけば在職 14 年目に突入してしまい、いよいよか... と覚悟を決めての就任です。

毎日現場にまぎれており、まったくオーラはないのですが、やはり 皆さんにとって私は施設長であり、利用者からも「がんばって」と肩 を叩かれ、ご家族からも成長を見守るような眼差しで温かく見ていた だき、期待も日々実感しております。そして、その思いに応えられる よう自覚と責任をもって担っていきたいと思っております。



これからよろしく!

私は、日本福祉大学の出身ですが、なぜ福祉だったのか…と尋ねられると、いつも言葉に困ります。きっ と 18 歳の私には、そんなにたいそうな理由はなかったのでしょう。ただ、辿っていくと根底には「気になる 友だち」がいて、いつの間にか居なくなってしまった彼らのことが引っかかり、どこかでずっと知りたいと 思っていました。…保育園のとき、ずっと走っていたともおくん。我が家に来てぴょんぴょん跳ねてたさー ちゃん。大人になってからも、同じ文面の手紙をずっとくれた同級生のすーくん。近所のスーパーで「いり ちゃん久しぶり」と声をかけてくれた店員姿のとばりくん。居なくなったのは養護学校に進学したからだと か、彼らが自閉症と知ったのはずいぶん後になってからでしたが、私はきっとそんな彼らに引き寄せられる ようにここまできたのかな...と思います。



あたらしいグループ...一緒だね

人見知りで集団の苦手な私には、人と関わる仕事というのは 苦戦の毎日です。しかし、私がそうであったように、もっとた くさんの人に障がいのある人たちを身近に感じ、その魅力に引 き込まれていってほしいと思うのです。それが地域社会を創る ことにつながるのだと信じ、努力をしていきたいと思います。 皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

> アクティビティセンターはばたけ 施設長 入倉 暁子

はばたけでは、自分のペースで、やりがいをもって作業に とりくむこと、そしてその"過程"を大切にしています。 自分でできたことのひとつひとつが笑顔につながり、明日 につながります。

ささやかな変化や表現も感じ取れる よう、職員も穏やかに気持ちで向き 合っていきたいと思います。





みんなで協力、そうじの時間です

作業の仕上げはゆっくり丁寧に

BBARARR

8月1日、新しく入所されたみなさんを迎える「入所式」をおこないました。

理事長やはばたけ利用者からのあいさつを緊張した面持ちで聞いていた入所者のみなさんも、自己紹介では「がんばります」と決意をしっかり伝えてくれました。

新しく入所されたみなさんだけでなく、 はばたけにとっても、「工房 時」ができて移った 利用者や職員がいる中で、新たなスタートを切る 大切な1日となりました。

みなさん 2 0 代前半の若々しいなかまです! これからよろしくお願いします。





みんなでスタート







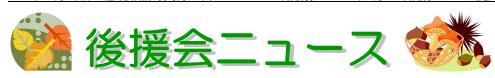
新しいユニフォーム姿かっこ良いでしょう? おいしいものいろいろ作っていきます。 応援してください!!

8月1日食堂ホールにて

当日はユニフォーム 授与式が行われました。



はばたけに次ぐ新しい通所施設を・・・と構想し、東京都へ相談に赴いてから足掛け2年超。就労多機能型事業所「工房 時」がついに開所しました。開所の日はみなさん緊張した面持ちでしたが、日が経つにつれて自信や充実感がにじんだ表情に変わってきたように思います。はたらく事を意識した工房 時。新しい職場での慣れない仕事・・・大変なことはたくさんあります。あまり無理をするのは良くありませんが、一人一人の「頑張ろう!」という思いを大切に、お互いに励ましあって取り組んでいきたいと・・・そんな思いで前進しています。



朝夕日毎に涼しくなり、すっかり秋めいてまいりました。皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

おおぞら会では8月より新たな事業が始動いたしました。地域で暮らす障がい者と高齢者が共に過ごし、地域と繋がり合い、全ての人がより良い生活を送れるようにと歩みを進めるおおぞら会を、後援会は今後も応援していきたいと思っております。何卒、ご支援ご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

おおぞら会後援会 会長 吉野 壽夫

後援会新規ご入会・ご更新(敬称略) (4/21 ~ 9/3)

205件の、個人の方・団体から、ご入会・ご更新をいただきました。 ありがとうございました。

* 後援会へのご入会・ご更新をお願いいたします*

|年会費 1口 個人...2000円 団体...10000円|

年会費は、お手数ですが直接お持ちいただくか、下記の口座にお振込みください。

郵便口座 00160-0-39163 口座名義 社会福祉法人おおぞら会後援会

千人会協力寄付金(敬称略) (4/1 ~ 9/3)

2 0 名の方々から、ご寄付をいただきました。 ありがとうございました。

後援会への寄付金(敬称略) (4/1~9/3)

1 3 名の方々からご寄付をいただきました。 ありがとうございました。

法人・施設への寄付金(敬称略) (4/21~9/3)

個人27名、団体3団体より、ご寄付をいただきました。 ありがとうございました。

皆様 ありがとうございました。後援会費、ご寄付は大切に活用させていただきます。



🥍 活動日誌 🧠 4月1日から8月31日まで~



4月 1(金) 出発式

24(日) はばたけガレージセール

27(水) 後援会運営委員会

28(木) 自治会

職員会議 8(金)·15(金)

5月 10(火) 健康ミニ講座

18(水) 森の食堂販売・公開勉強会

21(土) 理事·評議委員会·後援会総会

22(日) こどもまつり

26(木) ハピネス歯科検診

27(金) 自治会

28(土) 菓子フェス(販売)

職員会議 12(木)·13(金)·27(金)

6月 7 (火) ライフコミューン販売

8 (水) 保健所健診

15(水) 健康ミニ講座

22(水) 保健所健診

24(金) 自治会

26(日) ルーテル教会バザー(販売)

29(水) 防災訓練

職員会議 2(木)・3(金)・9(木)・17(金)・24(金)

7月 7(木) 理事会·評議委員会 13(水) 健康ミニ講座 14(木) 歯科検診 15(金) 新施設引越し 29(金) 自治会イベント 職員会議 8(金)·14(木)·15(金)

8月 1(月) 入所式 12(金) 大掃除 15(月)~17(水) 夏休み

23(火)おもむ〈食堂オープン24(水)笠原先生健康個別相談

職員会議 11(木)·25(木)



来訪された方々(4/1 から 8/31 まで)

TKC・櫻井様 ミュージックボランティア協会・櫻井様 健康センター・笠原様 東京都福祉保健局・木村様 三鷹市役所様とも企画設計・黒崎様 東京共同募金会 三鷹市地域ケア担当・鈴木様 街かど自立支援センター様 みちパートナー様生活支援センターイン三鷹・小林様 大沢消防出張所様 八王子平和の家様 府中あさひ特別支援学校 セコム様府中市役所様 武蔵野東学園様 保谷公民館・高山様 夢工房・丹羽様 フランフル・荒井様 アルソック・奥様大塚商会様 東京ライフサービス様 SEC エレベーター様 あさひ資材様 東京ガス様 大妻女子大学様 クラシアン様株式会社マッシュルームソフト様 三鷹ケーブルテレビ様

実習生の方々 (社会福祉援助技術演習・介護等体験・養護学校進路実習)

かりいは・中村様 三鷹市就労支援センターかけはし・川上様 府中あさひ特別支援学校・蔀様、平岡様、萬崎様、神立様、 杉山様、平様 武蔵野東学園・降旗様、笠井様

ボランティアの方々(いつもありがとうございます。)

高崎様 福本様 波多野様 楡木様 上田様 ルーテル学院大学・濱様、真壁様

小規模多機能型居宅介護事業所

利用者募集

で野ざきの家よりで



8月より介護保険事業の小規模多機能型居宅介護野ざきの家をスタート致しました。8月中はスタッフー同で家具を揃えたり、料理の勉強をしたり、野ざきの家のマスコットの子犬の空(くう)ちゃんをしつけたりと、目まぐるしく日々が過ぎて行きました。65歳以上の方で要介護度1~5の方を対象に利用者を募集しております! 介護する側、介護される側の職員と利用者の間柄ではなく、一緒に季節を感じながら日々を過ごし、野ざきの家を共に生活する場、もうひとつのご自宅として利用していただけるとスタッフ一同、非常に嬉しく思います。

小規模多機能型居宅介護という言葉は皆様にとってわかりにくい言葉だと思われますが、「通い、泊まり、訪問」を顔なじみのスタッフで支援する事業です。まだ介護保険上でも事業者数は少なく知られていないサービスですが一か月の定額制で、顔なじみのスタッフと過ごす日々は利用者にとってもまたスタッフにとっても穏やかで暖かな時間を過ごせる事業だと信じています。





OPEN 11:00 ~ 14:30 (LO 14:00)

日·月·祝日 CLOSE

『工房 時』のうどん屋さんが、 8月23日にOPENしました!

メニュー

- 一温玉ぶっかけうどん
- ·ぶっかけうどん
- かけうどん
 - *ランチセットもあります!

サイドメニュー

- やさい天
- かやくごはん



三鷹市野崎 2-6-41 (Pあり) TEL 0422-30-5573

社会福祉法人おおぞら会

- ・アクティビ・ティセンターはばたけ(知的障害者授産施設[通所]) 三鷹市野崎 3-17-9 tel 0422-32-3234
- ·工房 時(就労移行事業·就労継続 B型)
- ・野ざきの家(小規模多機能型居宅介護事業)
- ・サポートネットあすは(移動支援[居宅介護]事業)
- ・**あすは Kids** (児童デイサービス)
- ・ショートステイさくら (短期入所事業)
- · つなぐなかまの家・さくらハイツ (グループホーム・ケアホーム事業)

三鷹市野崎 2-6-41 tel 0422-30-5571

tel 0422-30-5575

武蔵野市八幡町 1-6-1 tel 0422-36-5151



http://habatake.jp

8月を迎え、はばたけが大きく変わった。今までも無認可作業所から授産施設へ、ワンフロアのプレハブから2階建ての鉄筋建物へ、 深沢施設長から三浦施設長へ…と少なからず「変化」を経験してきた。しかし、今回のように利用者自身が変化の対象となる「利用者の 異動」は初めてである。工房 時とはばたけ、2つの事業所の間で利用者自身が考え、迷い、選択するという中で、揺れる気持ちを支え る難しさをあらためて実感している。1ヵ月…まだまだ変化の真っただ中。そこに一緒にいて、受け止めることができる大きくて温かい 場所を周りのみんなでつくっていかなくては…さあ踏ん張りどきだ。 (いりくらあきこ)

> 発行 障害者団体定期刊行物協会 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-26-21 〔頒価 50円〕

編集責任者:入倉暁子 編集委員長:入倉暁子 編集委員:川端覚子 柴田信 中野昭精 企画・編集 アクティビティセンターはばたけ